

### 教育・啓蒙著作賞

遠藤英樹・寺岡伸悟・堀野正人編著『[シリーズ] メディアの未来4 観光メディア論』  
(ナカニシヤ 2014年)

#### <講評>

観光とメディアという一見ありふれたテーマの本であるが、内容をみると、インターネット、モバイルメディアの登場以後のメディアと観光の関係も視野に入れた、現代の観光を理解する上で必要かつ重要なテーマを扱う良質な観光学の入門書である。

本書は、「まえがき」にあるように、メディアが表現するコンテンツについての考察にとどまらず、メディアそのものの意味を問いながら、観光との関係を分析する内容となっている。また、それぞれの章では、単なる事例紹介にとどまらず、理論的視角や概念も提示している。これらの点から、本書は、初学者が網羅的かつ学術的に学べるこれまでにない書籍であり、教育・啓蒙著作賞に値すると言えるだろう。